

令和2年度

**林業労働安全推進対策のうち
林業労働災害撲滅研修事業開催のお知らせ予告**



事業概要説明資料



株式会社 森林環境リアライズ

<https://www.f-realize.co.jp/>

1. 事業の名称

令和2年度 現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策のうち
林業労働安全推進対策のうち林業労働災害撲滅研修事業

2. 事業の目的

- 林業労働安全推進対策として、林業労働安全に資する**最新装置を使用した研修を実施して災害の防止**をはかります。
- 研修事業対象は、近年の林業労働災害の特徴から、林業**経験年数が25年を超え、かつ50歳代を中心としたベテラン現場技能者を対象**とする学び直しを目的とした研修を実施します。
- また、最新装置の導入による労働災害の撲滅を推進するために、研修に参加するベテラン現場技能者が所属する**経営体の経営者及び管理者にも研修の一部に参加**して頂きます。

3. 事業期間

令和2年4月（交付決定日）～令和3年3月31日

4. 研修開催地

全国的なバランスを考えて研修開催地を5地域とします。

地 区	協力機関
九 州	宮崎県森林組合連合会
山 陰	鳥取県及び鳥取県林業担い手育成財団
中 部	岐阜県・岐阜県立森林文化アカデミー
東 北	秋田県森林組合連合会
北海道	北海道水産林務部

5. 実施体制

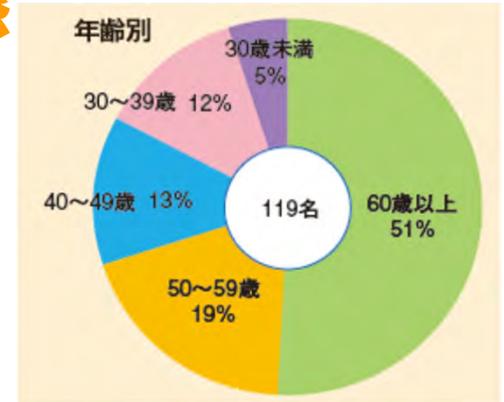
代表事業者：株式会社森林環境リアライズ

共同事業者：一般社団法人林業技能教育研究所

事業項目	役割分担	
	代表提案者：森林環境リアライズ	共同提案者：林業技能教育研究所
企画会議	委員選任・承諾・招聘・運営	委員選任・運営
事業計画	企画調整・ホームページ開設	企画
研修参加者募集	広報チラシ作成・告知、協力機関調整、参加者募集・受付	
研修準備・運営	研修生及び協力機関連絡調整、配布資料等の作成・配布、研修運営事務、講師など	配布資料などの作成 研修講師
報告書取りまとめ	取りまとめ、印刷製本、ホームページ作成管理	研修評価・分析・発表
事業経費管理	事業経費取りまとめ、報告・管理	

6. ベテラン現場技能者の労働災害の実態

- ↪ 林業の死亡災害は作業別で見ると、**71%が伐木作業中**に発生しています。
- ↪ 年齢別では**50歳代は19%**となっています。
- ↪ **60歳以上の死亡災害は、全体の51%**と極めて高い割合となっています。



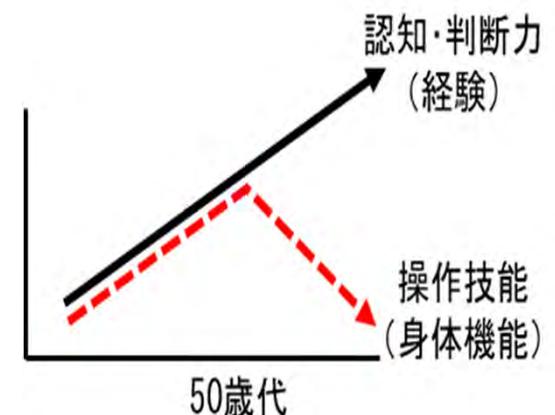
林業における死亡災害の発生状況（白書）

●ベテラン現場技能者自身の課題

- ↑長年の作業経験から認知・判断力は、高い能力を持ちます。
- ↑これらの能力は経験年数に比例して向上します。
- ↪一方、操作技能は認知・判断力と同様に一定レベルの能力を持ちますが、**加齢による身体機能の低下**で、思うような操作ができない。あるいは出来ているのだろうかと感じている。

蓄積する蓄認知・判断力
⇔低下する身体機能

アンバランスに戸惑う



●ベテラン現場技能者を雇用する経営者及び管理者の課題

↑ベテラン現場技能者は経験豊富で、幅広い知識を持つことから、**新規参入者の指導教育を行うなど経営体においては欠かせない人材**となっています。

↪一方、指導方法は体系化された手法ではなく、**経験に基づく指導で、学ぶ側の戸惑い**など**技術の習得意欲低下**を招くなど、**理論的な説明不足**が心配されています。

↪労働災害ではベテラン現場技能者は、仕事を手早く要領が良いことから、経営者は「**ルール違反に甘く、大目に見たり**」する傾向があります。

↪このため、**時折重篤な災害につながる**ことがあります。

経営者・管理者の知識不足

- ・加齢と身体機能の見識
- ・改定された労働安全衛生規則やガイドラインの情報
- ・労働安全衛生装置・装備の情報
- ・最新装置を導入した研修情報

ベテラン現場技能者の
安全確保と労働力・
生産性維持に困苦

7. 事業計画

1) 最新装置を使用した研修を企画・運営

林業経験年数が25年を超え、かつ50歳代を中心としたベテラン現場技能者を対象とする学び直しを目的とした最新装置を使用した研修を実施

研修に参加する現場技能者を雇う経営者及び管理者も最新装置を導入した研修に参加

共に学ぶ場の提供

- ・ベテラン現場技能者の災害の特徴
- ・ベテラン現場技能者の安全作業の要件
- ・ベテラン現場技能者の役割
- ・ベテラン現場技能者に配慮した安全衛生対策の進め方

経営体全体の労働災害撲滅を推進

2) 研修計画

(1) 研修日程

前期研修（2日間）、後期研修（1.5日）、計3.5日（20時間）

(2) 研修開催地と支援を頂く機関と支援概要等

地区	協力機関	協力機関の協力内容
九州	宮崎県森林組合連合会 宮崎林産物流通センター	<ul style="list-style-type: none">・ 事業内容の告知・ 研修生の公募・ 研修会場の紹介・ 研修フィールドの提供及び紹介・ 研修準備及び後片付けの支援
山陰	鳥取県及び鳥取県林業担い手育成財団 鳥取県森林組合連合会共販所	
中部	岐阜県 岐阜県立森林文化アカデミー	
東北	秋田県森林組合連合会 プラザクリプトン「秋田県森林学習交流館」 秋田県森林組合連合会秋田木材流通センター	
北海道	北海道水産林務部 調整中	

(3) 研修参加者数

- ①安全な研修実施を第一に考えて1開催地**最大15名**（理想10名）
- ②ベテラン現場技能者を雇用する経営体の経営者及び管理者は、**前期1日目の座学の参加が必須**です。また、**研修成果の確認機会として後期1日目の実習が見学可能**です。
- ③**研修聴講を希望する皆さまは、前期初日（1日目）の「座学」および後期の1日目の実習が見学可能**です。

3) 研修プログラムの基本的な考え

(1) 学習の動機付け理論の適用

- 研修生自身の安全作業や労働負荷の低減などに対する気付きを促す心理学のプロによる「これからの働き方について（仮称）」講義を行います。

・ 大阪大学大学院 人間科学研究科 佐藤真一教授

(2) 客観的評価手法の適用

- 「チェーンソーの操作技能基本トレーニングテキスト（指導者用）」を使用して、基礎技術を正しく習得するための指導方法や要点を理論に説明します。また、技能の習得状況を数値で客観的に評価する手法を学びます。



(3) 最新装置の使用と最新装備の着用

- 林業労働災害VR体験シミュレーターを使用した災害体験研修
- 林野庁補助事業「林業労働力強化対策事業」で情報収集する

最新の労働安全衛生装置・装備の紹介と装着の体験を提供します。

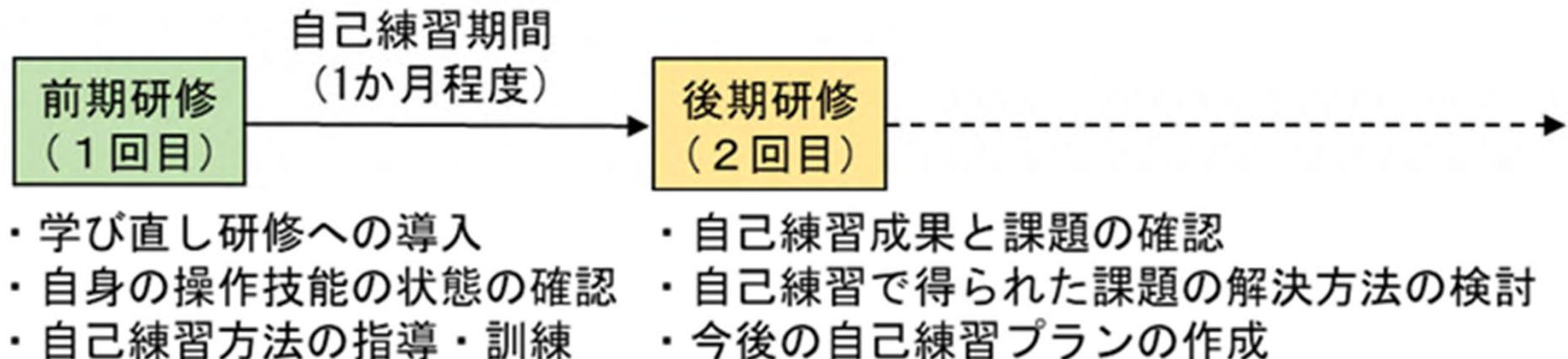


最大4人まで通信可能
最大使用時間は10時間
最新システム搭載



(4) 自己練習期間を設ける研修日程

- 限られた研修日程で、自らの課題を見つけ、学び直すことに加えて必要な知識や技能を完全に習得することは困難です。
- 研修を前期・後期の2回に分けて実施して、前期・後期の間に自己練習期間を設け、反復訓練を行うことで操作技能の完全習得を目指します。



8. 研修プログラム

●前期 1 回目

開催回	日	時間	累積時間	プログラム	対象者
前期 1回目	1日目	10:00-10:15	0:15	・オリエンテーション	研修生 経営者 ・管理者
		10:15-11:00	1:00	・近年の林業労働災害の発生状況とその変化、並びに改定安全作業基準（座学：石山）	
		11:00-12:00	2:00	・これからの働き方について（座学：佐藤教授） （大阪大学大学院人間科学研究科）	
		13:00-15:30	4:30	・自分の仕事年表の作成と共有 ワークショップ（実習：飛田）	
		15:30-17:00	6:00	・林業労働災害VR体験シミュレーター及び労働安全衛生装備装着体験（実習：石山）	
	2日目	9:00-10:00	7:00	・操作技能のトレーニングと効果（座学：飛田）	研修生
10:00-12:00		9:00	・チェーンソー操作技能のトレーニング （実習：飛田）		
13:00-16:00		12:00	・チェーンソー操作技能のトレーニング （実習：飛田）		

自己練習期間（1か月程度）

●後期2回目

開催回	日	時間	累計時間	プログラム	対象者
後期 2回目	1日目	10:00-12:00	14:00	・チェーンソー操作技能の自己練習成果の確認 (実習：飛田)	研修生
		13:00-16:00	17:00	・チェーンソー操作技能の課題の解決方法の検討 (実習：飛田)	
	2日目	9:00-10:00	18:00	・現場での安全対策の発表（実習：飛田・石山）	
		10:00-11:30	19:30	・これからの練習プランの作成と共有 ワークショップ（実習：飛田・石山）	
		11:30-12:00	20:00	・研修のまとめ（実習：石山）	

9. 研修参加者の募集方法

●事業告知チラシ（作成・配布）

- ・両面：表面は事業内容と地域別開催場所及び日程
- ・裏面：参加申込書

①研修開催予定地区の協力機関の支援のもとチラシを配布

- ・宮崎県内、鳥取県内、岐阜県内、秋田県内、北海道内

②林政ニュース（日本林業調査会）に事業公募内容告知

③弊社ホームページで参加者募集

● 参加者募集チラシ（案）



●定員●
15名

労働災害
VR体験

林業
労働災害
撲滅
研修

「これからの指導教育の基礎となる
新しいチェーンソー伐木技術・指導方法を学ぶ」

令和2年度現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策事業のうち
林業労働安全推進対策『林業労働災害撲滅研修事業』

研修の目的

ベテラン現場技能者の皆様は、長年の作業経験から新規参加者の指導教育を行うなど経営体においては欠かせない人材となっています。しかし、加齢による身体機能の低下により、思うような操作ができない。あるいは出来ているのだろうかと感じている方も多くおられるかと思えます。

本研修では、心理学のプロの先生のお話を聞き、安全で安心な仕事を何時までも続けられる取組と、これからの指導教育の基礎となる新しいチェーンソー伐木技術とその技術の指導方法を学ぶ研修を行います。

研修にはベテラン現場技能者を雇用する経営者や管理者の方にも参加していただき、最新の労働安全衛生に資する装備・装置に関する情報を提供します。

(※ベテラン現場技能者とは林業経験25年以上かつ50歳以上の方：限定するものではありません)

開催日時・場所

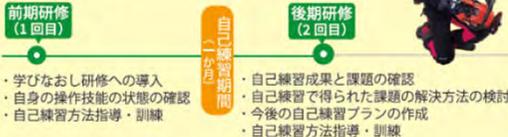
前期 ①〇/〇 (〇) 10:00 ~ 17:00 ②〇/〇 (〇) 9:00 ~ 16:00
〇〇〇〇〇研修センター 〇〇〇〇〇研修センター

後期 ①〇/〇 (〇) 10:00 ~ 16:00
②〇/〇 (〇) 9:00 ~ 12:00
〇〇〇〇〇研修センター

研修カリキュラム

- 心理学のプロによる「これからの働き方」を考える研修
- 安全作業基準の見直しと林業労働災害VR体験シミュレーターを使った労働安全研修と安全衛生装備・装置の紹介
- 新たな「チェーンソー操作技能のトレーニングテキスト（指導者用）」を使った研修
- 研修は前期・後期の2回に分けて実施。前・後期の間に自己練習期間を設けて操作技能の完全習得を目指します。
- 経営者及び管理者は前期1日目の座学の参加が必須。研修成果の確認機会として後期の1日目の実習を見学可とします。

<研修の流れ>



前期1日目	対象：研修生/経営者・管理者
10:00 開始	
[座学] 近年の林業労働災害の発生状況とその変化と安全作業基準	
[座学] 心理学のプロによる「これからの働き方」を考える	
[実習] 自分の仕事年表の作成と共有ワークショップ	
[実習] 林業労働災害VR体験シミュレーター及び労働安全衛生装備装着体験	
17:00 終了	

後期1日目	対象：研修生
9:00 開始	
[実習] チェーンソー操作技能の自己練習成果の確認	
[実習] チェーンソー操作技能の課題の解決方法の検討	
16:00 終了	

前期2日目	対象：研修生
10:00 開始	
[座学] 操作技能のトレーニングと効果	
[実習] チェーンソー操作技能のトレーニング	
16:00 終了	

後期2日目	対象：研修生
9:00 開始	
[実習] 現場での安全対策の発表	
[座学] これからの練習プランの作成と共有ワークショップ	
12:00 終了	

詳細

主催者 HP ▶ <https://www.f-realize.co.jp/kyaria>

主催：株式会社森林環境リアライズ・一般社団法人林業技能教育研究所 後援：〇〇県・〇〇県林業担い手センター



令和2年度現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策事業のうち林業労働安全推進対策『林業労働災害撲滅研修事業』

林業労働災害撲滅研修

「~これからの指導教育の基礎となる新しいチェーンソー伐木技術・指導方法を学ぶ~」

開催日時・場所

前期	①〇/〇 (〇) 10:00 ~ 17:00	〇〇〇〇〇研修センター	〒000-0000 〇〇〇〇〇〇123-123 電話：000-00-0000
	②〇/〇 (〇) 9:00 ~ 16:00	〇〇〇〇〇研修センター (実習) 〇〇〇 (座学) 〇〇研修室	〒000-0000 〇〇〇〇〇〇123-123 電話：000-00-0000
後期	①〇/〇 (〇) 10:00 ~ 16:00	〇〇〇〇〇研修センター (実習) 〇〇〇 (座学) 〇〇研修室	〒000-0000 〇〇〇〇〇〇123-123 電話：000-00-0000
	②〇/〇 (〇) 9:00 ~ 12:00	〇〇〇〇〇研修センター	〒000-0000 〇〇〇〇〇〇123-123 電話：000-00-0000

申込み方法

以下のフォームにご記入の上、FAX
または、フォームの内容をEメールにてお申し込みください。

申込み先・お問合せ

FAX：011-699-6831 Eメール：kyaria@f-realize.co.jp
ホームページ：https://www.f-realize.co.jp/kyaria



株式会社 森林環境リアライズ 林業労働力強化対策事業 事務局
【担当：竹内、藤井、谷津】
〒064-0821 札幌市中央区北1条西21丁目3-35 TEL：011-699-6830



お申込みフォーム

(ふりがな)氏名	所属	役職	参加するプログラム	携帯電話番号
記載例) しんりん たろう 森林 たろう	森林環境リアライズ	現場班長	<input checked="" type="checkbox"/> 全てのプログラム <input type="checkbox"/> 初日座学のみ <input type="checkbox"/> 後期実習見学	090-XXXX-XXXX
			<input type="checkbox"/> 全てのプログラム <input type="checkbox"/> 初日座学のみ <input type="checkbox"/> 後期実習見学	
			<input type="checkbox"/> 全てのプログラム <input type="checkbox"/> 初日座学のみ <input type="checkbox"/> 後期実習見学	
			<input type="checkbox"/> 全てのプログラム <input type="checkbox"/> 初日座学のみ <input type="checkbox"/> 後期実習見学	
			<input type="checkbox"/> 全てのプログラム <input type="checkbox"/> 初日座学のみ <input type="checkbox"/> 後期実習見学	

注1：ベテラン現場技能者の皆様は「全てのプログラム」参加が原則です。前期のみ、後期のみ参加はできませんのでご注意ください。
注2：経営者及び管理者の皆様は、前期初日（1日目）の「初日座学」の参加は必須です。また、研修成果を確認する機会として、後期の1日目の実習の見学参加をお願いします。
注3：研修受講ご希望の皆様は、前期初日（1日目）の「初日座学」および後期の1日目の実習の見学参加が可能です。